

新規・再

登 録 申 請 書

令和7年3月6日

大阪府知事 様

住 所 大阪市中央区谷町〇丁目〇番〇号

フリガナ 大阪府庁産業株式会社
氏名又は名称 大阪府庁産業株式会社

代表者の住所 ××市××町×丁目×番×号

フリガナ 府庁 太郎
代表者の氏名 代表取締役 府庁 太郎

建築物における衛生的環境の確保に関する法律第12条の2第1項の
登録を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

事業の区分	建築物飲料水水質検査業
フリガナ 営業所の名称	大阪府庁産業株式会社 大手前営業所
営業所の所在地 (電話番号)	大阪市中央区谷町〇丁目〇番〇号 (××-××××-××××)
フリガナ 営業所の責任者の氏名	府庁 太郎

納付確認書貼付欄

以下①～③の納付により発行された納付確認書を、この枠内に、のりで貼付してください。

①府指定金融機関で納付された方は、納付後に発行された「大阪府手数料納付済証（大阪府行政事務申請手続用）」をここに貼付してください。

または、

②コンビニで納付された方は、納付後に発行された「大阪府手数料納付済証」をここに貼付してください。

(※一部のコンビニでは、領収書(お客様控え)のみ発行されます。その場合、領収書をコピーし、領収書のコピーをここに貼付してください。)

または、

③大阪府手数料納付窓口（大阪府庁本館、大阪府庁別館、咲洲庁舎）で納付された方は、収納確認が印字された「大阪府手数料（POS）納付用 連絡票」をここに貼付してください。

(1) 水質検査実施者名簿				
フリガナ 実施者氏名	業務範囲	経験 年数	資格の種類	番号
エイ デーオ 衛生 D男	府域全域	4年	△△大学卒業 実務経験1年以上	△△大第 123 号
カキョウ デーコ 環境 D子	府域全域	8年	〇〇大学卒業 実務経験1年以上	〇〇大第 456 号

書式以外の添付書類: 水質検査実施者が有資格者であることを証する書類 (ア) ~ (オ) のうちいずれかを添付する。

(ア) ・学校教育法に基づく大学等 (理学、医学、歯学、薬学、保健学、衛生学、工学、農学若しくは獣医学の課程 又はこれに相当する課程) の卒業証明書又は卒業証書の写し ・書式の最終ページに掲載している実務従事証明書に1年以上の実務経験を記入する。
(イ) ・衛生検査技師免状又は臨床検査技師免状写し ・書式の最終ページに掲載している実務従事証明書に1年以上の実務経験を記入する。
(ウ) ・短大又は高専 (生物学又は工業化学) の卒業証明書又は卒業証書の写し ・書式の最終ページに掲載している実務従事証明書に2年以上の実務経験を記入する。
(エ) 技術士登録証の写し
(オ) その他個別認定による。

(2) 作業班編成		
作業班名	実施者氏名	使用する機械器具
特定建築物班	衛生 D男 環境 D子	高圧蒸気滅菌器 乾燥器 恒温器 誘導結合プラズマ質量分析装置 分光光度計 ガスクロマトグラフー質量分析計 イオンクロマトグラフ pH計 全有機炭素定量装置 電子天びん その他

(3) 作業手順等
<p>作業手順等のうち主な事項については以下のとおり。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 水質基準に関する省令（平成 15 年厚生労働省令第 101 号）の表の上欄に掲げる事項について水質検査を行う場合は、平成 15 年厚生労働省告示第 261 号に定める方法により行う。 2 水質検査は試料の採取後速やかに行うこととし、試料を保存する場合は、試料の水質が変化しないよう冷暗所に保存する。 3 水質検査に用いる試薬及び標準物質は、施錠できる保管庫等に保管する。 4 水質検査に用いる機械器具その他の設備について、定期に点検し、必要に応じ、整備又は修理を行う。また、使用する機械器具その他の設備の点検等の記録を、機械器具その他の設備ごとに整理して保管する。 5 検査室は定期的に整理、清掃を行い、検査に支障がないようにする。 6 検査結果報告書は 2 部作成し 1 部を依頼者に渡し、1 部を自社で 5 年間保存する。 <p>検査室管理責任者 衛生 D男 測定結果保存責任者 環境 D子</p>

(4) 設備機器名簿			令和7年3月6日現在	
名称	型式	数量	購入年月日	
高圧蒸気滅菌器	AB-123型 ○○理化学株式会社	1	平成29年6月1日	
恒温器	CD-123型 ○○理化学株式会社	1	平成24年9月1日	
フレームレス原子吸光光度計	EF-123型 株式会社××製作所	1	平成29年6月1日	
誘導結合プラズマ発光分光分析装置	—	—	—	
誘導結合プラズマ質量分析装置	—	—	—	
イオンクロマトグラフ	GH-123型 株式会社××製作所	1	平成28年9月1日	
乾燥器	IJ-123型 ○○理化学株式会社	1	平成28年6月1日	
全有機炭素定量装置	KL-123型 株式会社××製作所	1	平成29年9月1日	
pH計	MN-123型 株式会社××製作所	1	平成29年9月1日	
分光光度計又は光電光度計	OP-123型 株式会社××製作所	1	平成29年6月1日	
ガスクロマトグラフ質量分析計	QR-123型 株式会社××製作所	1	平成29年6月1日	
電子天びん又は化学天びん	ST-123型 ○○計器株式会社	1	平成29年6月1日	

(5) 営業所付近見取図	(6) 検査機器の配置図面					
<p>(△△△ビル1階)</p> <p>地下鉄谷町線</p> <p>地下鉄中央線</p> <p>谷町四丁目</p> <p>銀行</p> <p>△△△ビル ←大阪府庁産業株式会社 大手前営業所</p> <p>堺筋本町 ← → 森ノ宮</p> <p>(最寄り交通機関 地下鉄谷町線・中央線谷町四丁目駅)</p>	<p>別紙のとおり</p> <table border="1"> <tr> <td>検査室構造</td> <td>鉄筋コンクリート造</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">検査室設置場所</td> <td>大阪市中央区谷町○丁目○番○号</td> </tr> <tr> <td>△△△ビル1階</td> </tr> </table>	検査室構造	鉄筋コンクリート造	検査室設置場所	大阪市中央区谷町○丁目○番○号	△△△ビル1階
検査室構造	鉄筋コンクリート造					
検査室設置場所	大阪市中央区谷町○丁目○番○号					
	△△△ビル1階					

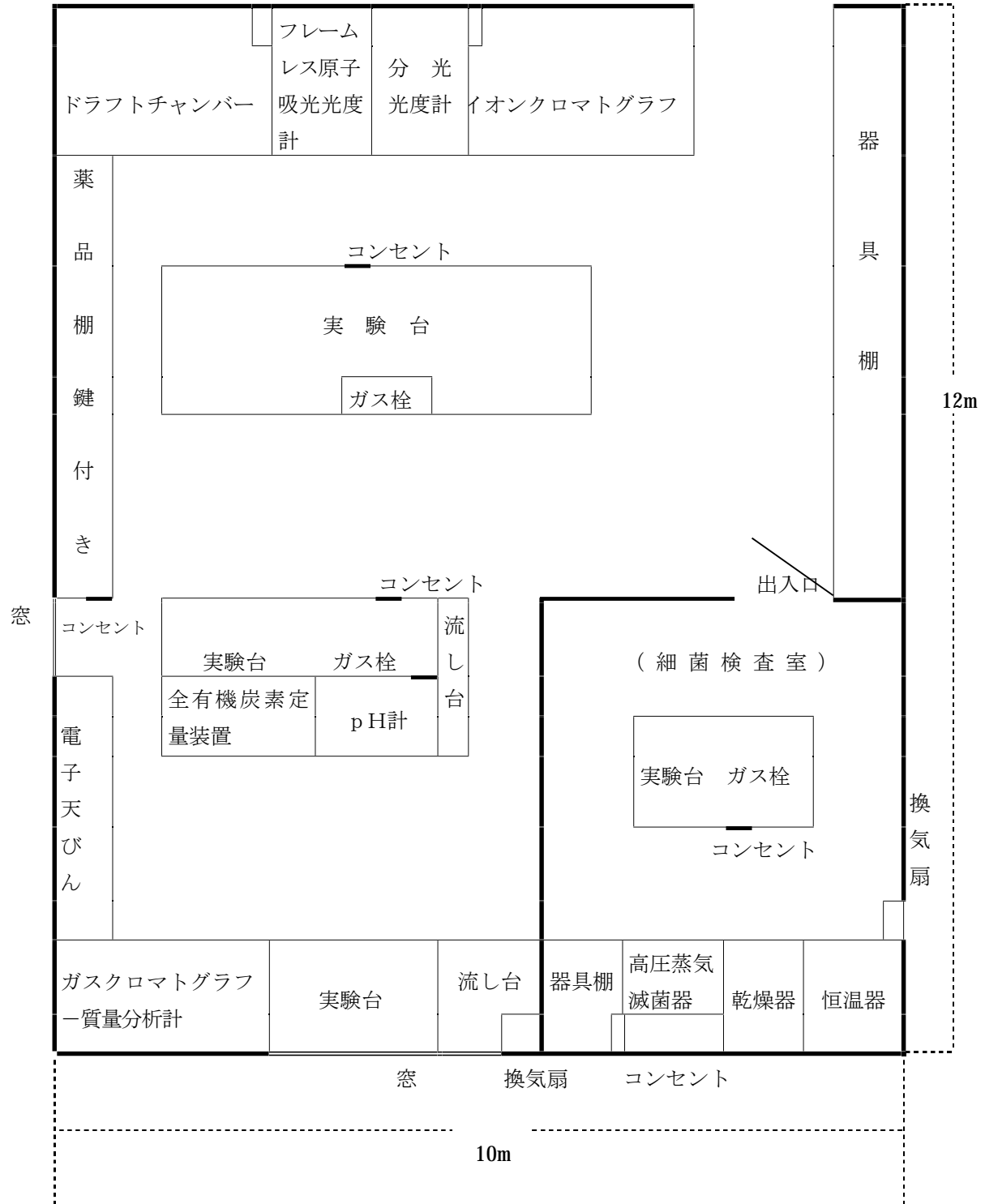
登録を受けている他事業の登録番号					
大阪府	第	号	大阪府	第	号
大阪府	第	号	大阪府	第	号

(7) 備機器の維持管理の方法		
自社管理設備機器名称	委託管理設備機器名称	委託先名称
高圧蒸気滅菌器		
恒温器		
フレイムレスー原子吸光光度計		
イオンクロマトグラフ		
乾燥器		
全有機炭素定量装置		
pH計		
分光光度計		
ガスクロマトグラフー質量分析計		
電子天びん		
自社管理の概要	委託管理の概要	
1 取扱説明書に従い定期的に保守点検を行う。 2 作業前に作動状況を確認し、作業後に整備清掃及び保管庫の整理を行う。 3 消耗部品については適宜交換する		

(8) 業務を委託する際の手順及び委託した業務の実施状況の把握方法
1 検査作業及び使用機器の維持管理は原則として自社で行うが、他の者に委託する場合には以下により対応する。 2 受託者が使用する機器が登録基準の物的要件を満たしていることを確認する。 3 受託者の氏名、委託する業務の範囲及び期間を建築物維持管理権原者に対して予め通知する。 4 検査の実施計画及び実施状況を受託者からそれぞれ報告させるとともに現場確認を行う等、業務の方法が登録基準のその他の要件を満たしていることを把握する。

(9) 苦情及び緊急時対応体制	
(主 な 対 応 者)	
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">苦情及び緊急連絡通報</div> ↓	連絡先電話番号 営業時間内 ××-××××-×××× 営業時間外 △△△-△△△△-△△△△ 代表者 (営業所責任者) 府庁太郎携帯電話
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">出 動</div> ↓	水質検査実施者 衛生D男 環境D子
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">現 場 状 況 確 認</div> ↓	同 上
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">現 場 対 応</div> ↓	同 上
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">通 報 者 へ の 報 告</div>	代表者 (営業所責任者) 府庁太郎

(別紙) 水質検査室の概要図面 (主要機械器具) 大阪市中央区谷町〇丁目〇番〇号 △△△ビル1階



実 務 従 事 証 明 書

令和7年3月6日

下記の者は水質検査に関し、実務に従事していたことを証明します。

記

氏 名 衛生 D男

住 所 ××市〇〇町△丁目1番1号

生 年 月 日 昭和△△年1月1日

実務経験年数 5年（令和2年2月～令和7年2月）

最終卒業学校 △△大学理学部（平成30年3月卒業）

事業所名 大阪府庁産業株式会社

事業所所在地 大阪府中央区谷町〇丁目〇番〇号

代表者氏名 府庁 太郎